

横浜市自転車等施策検討協議会

令和2年度第1回 持続可能な自転車駐車場の あり方検討部会

令和2年10月27日





第1回 (10月27日)

- ・ 現状と課題
- ・ 検討の方向性
- ・ 第2回目以降の議論のために必要な資料の洗い出し

第2回 (12月)

- ・ 市営自転車駐車場現場視察
- ・ 第1回目に要請した資料の確認
- ・ 答申の骨格

第3回 (2月)

- ・ 第2回での積み残しについてのまとめ
- ・ 答申素案の検討



今、自転車への期待が高まっている

with
コロナ

働きかたの
変化

地球温暖化
エコ

自転車
通勤

持たない
暮らし



市自転車活用推進計画上の位置づけ

とめる 自転車を適切に止められる駐輪環境をつくる

■方針と施策

方針
2

サービスの「質」を高める

(1) 市営自転車駐車場のサービス向上

施策⑥ 多様な駐輪ニーズへの対応

施策⑦ 利便性・安全性向上に資する施設の再整備

(2) 持続可能な市営駐輪事業のしくみ構築

施策⑧ 持続的な施設運営の手法検討

施策⑨ 持続的な維持管理を実現するしくみの検討



市自転車活用推進計画上の位置づけ

とめる 自転車を適切に止められる駐輪環境をつくる

施策⑨ 持続的な維持管理を実現するしくみの検討

- 老朽化の進む市営駐輪場を将来に渡り安全・快適に利用してもらうため、利用料金体系の見直しや民間事業者活用の仕組みを検討します。
- 自転車と原動機付自転車・自動二輪車の料金バランスのあり方について、本計画の趣旨を踏まえながら検討します。



SDGsの視点

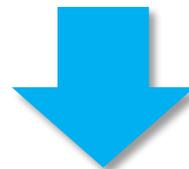
都市・横浜の持続可能性への大きな3つの課題

横浜市 SDGs未来都市計画より

都市間競争の加速化と
グローバル化の進展

人口減少社会到来、
超高齢化の進展と
郊外部の活力低下

「脱炭素化」へ向けた
都市の役割の高まり



コロナ禍を契機に世界の
都市で自転車活用が加速

自転車が健康増進に寄与
都市交通の補完的役割

環境負荷の小さい乗り物として
都市の脱炭素化に貢献

〈関連するSDGs〉





市営自転車駐車場の役割

- ・駅前の放置自転車対策
- ・通勤・通学を目的とした、自宅と最寄り駅間の移動を支える

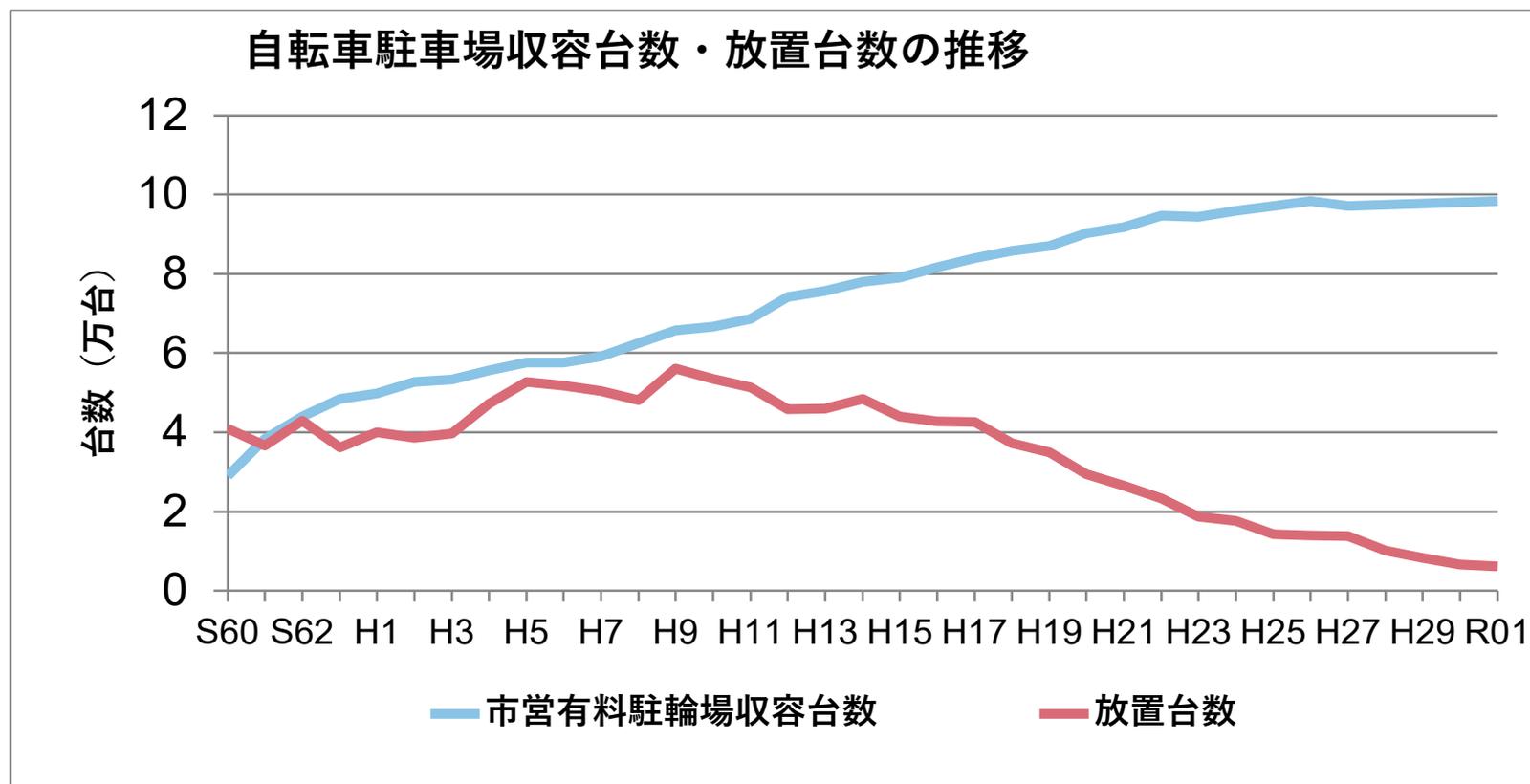


石川町駅北口自転車駐車場（H21年度竣工）



市営自転車駐車場の歴史

- ・昭和60年「横浜市自転車等の放置防止に関する条例」制定
→それまで無料だった市営駐輪場を有料化、整理手数料を徴収
- ・以降、市営自転車駐車場の整備を市内242箇所を進め(令和2年3月現在)、
放置自転車台数は大幅に減少



市営自転車駐車場について



基本データ

(有料自転車駐車場のみ・R2年3月末現在)

箇所数	242箇所	
収容台数	98,358台	
棟数 (建物型)	57棟	
利用者数	定期利用 (1か月または3か月)	約7万人 ※定期契約者数より算出
	一時利用 (24時間)	約3万4千人/日



整理手数料

区分	屋根無			屋根有		
	一時利用	定期利用		一時利用	定期利用	
		1か月	3か月		1か月	3か月
自転車	80円	1,500円	4,500円	100円	2,000円	6,000円
バイク	100円	2,000円	6,000円	130円	2,500円	7,500円

※昭和60年に条例・規則で定めて以来変更していない

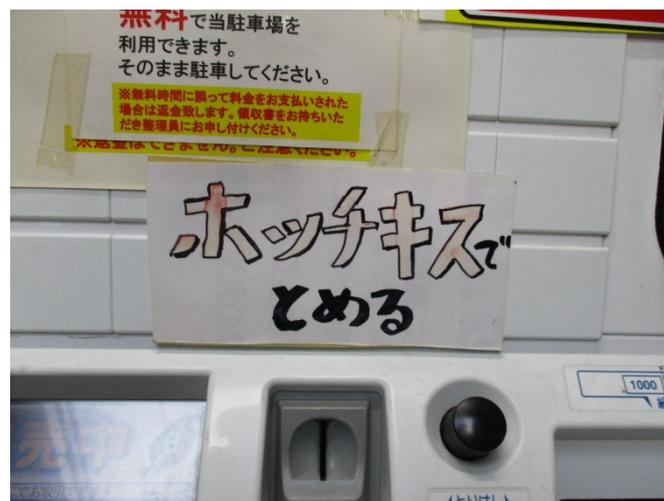
- ・2社に委託し管理運営を行っている

現状と課題1



キャッシュレス

- ほとんどの駐輪場で料金収受が現金のみ
- そもそも券売機が設置されておらず、整理員が手売りしているところも





電動アシスト自転車

- 利用者が増加しており、スペース確保が課題



現状と課題2



定期利用待ちの長期化

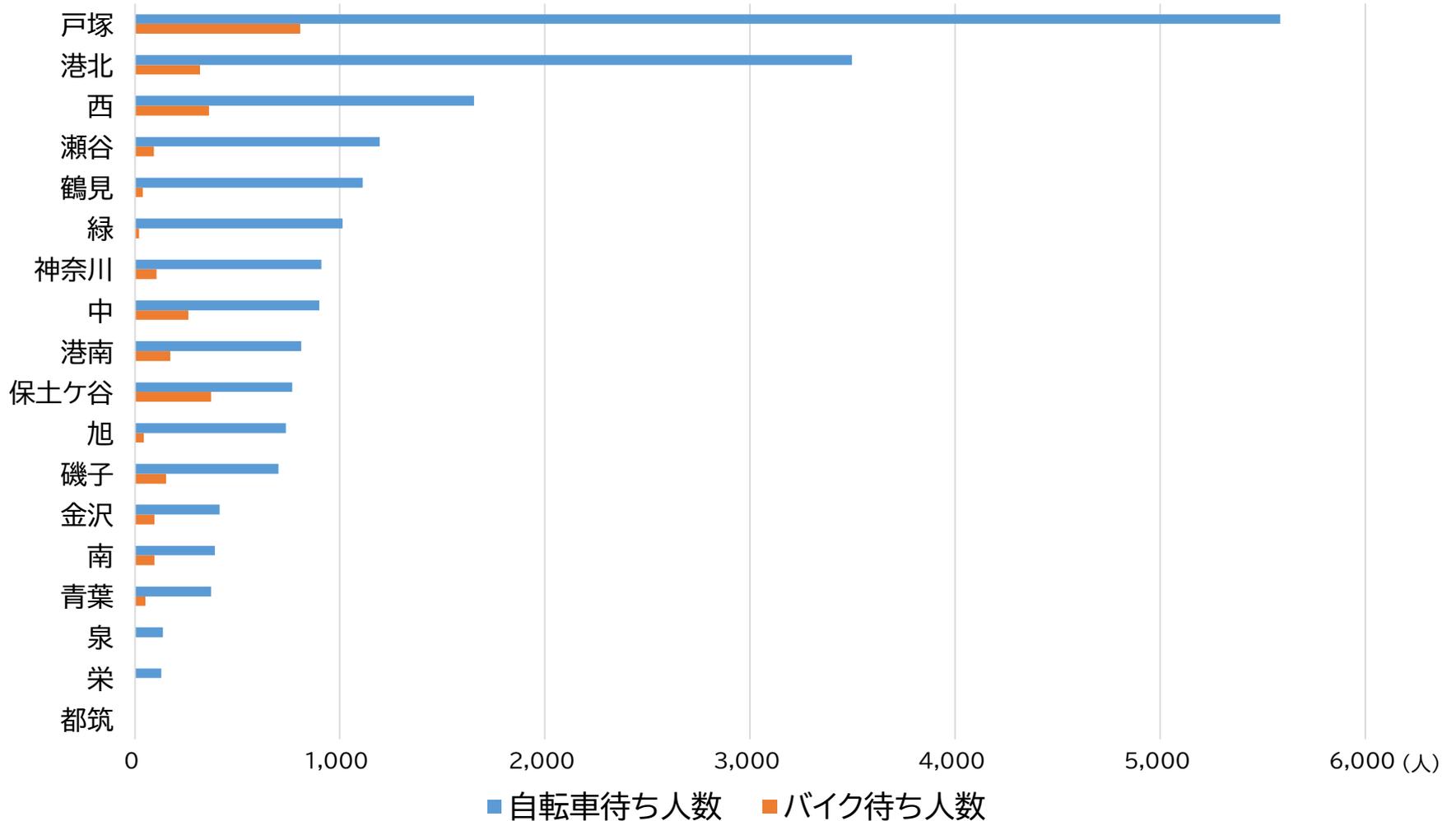
- 特定の駐輪場（駅に近い等）に人気集中し、定期利用の待ち期間が長期化



市営自転車駐車場 現状と課題 2



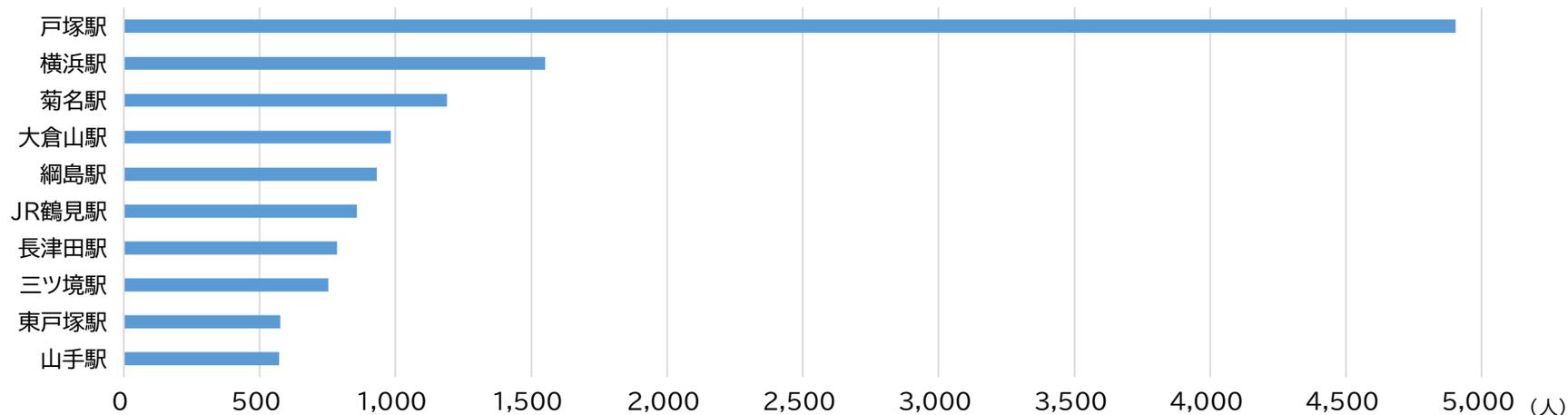
区別 定期利用待ち人数



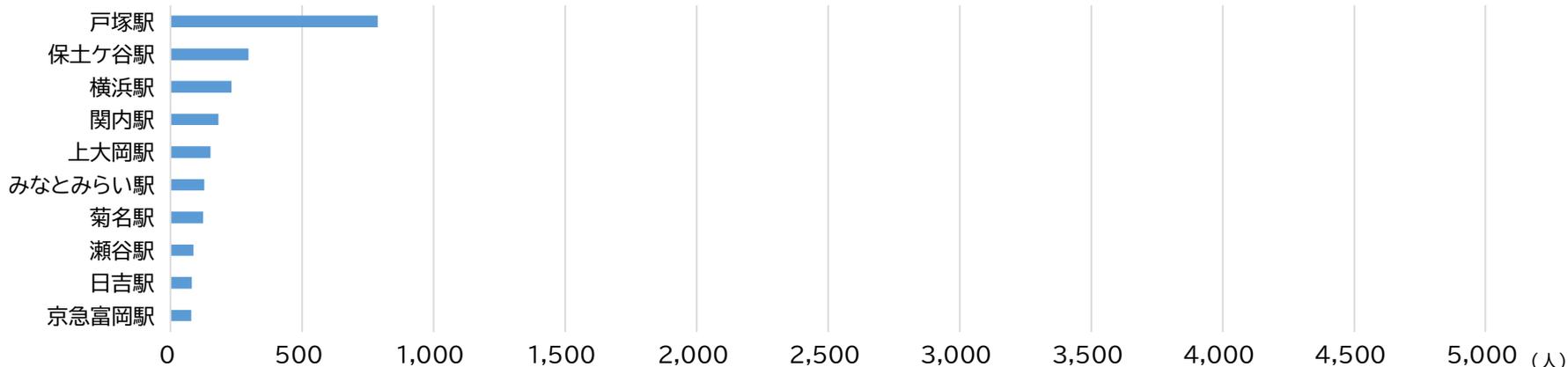
市営自転車駐車場 現状と課題 2



自転車 定期利用待ち人数 上位10駅



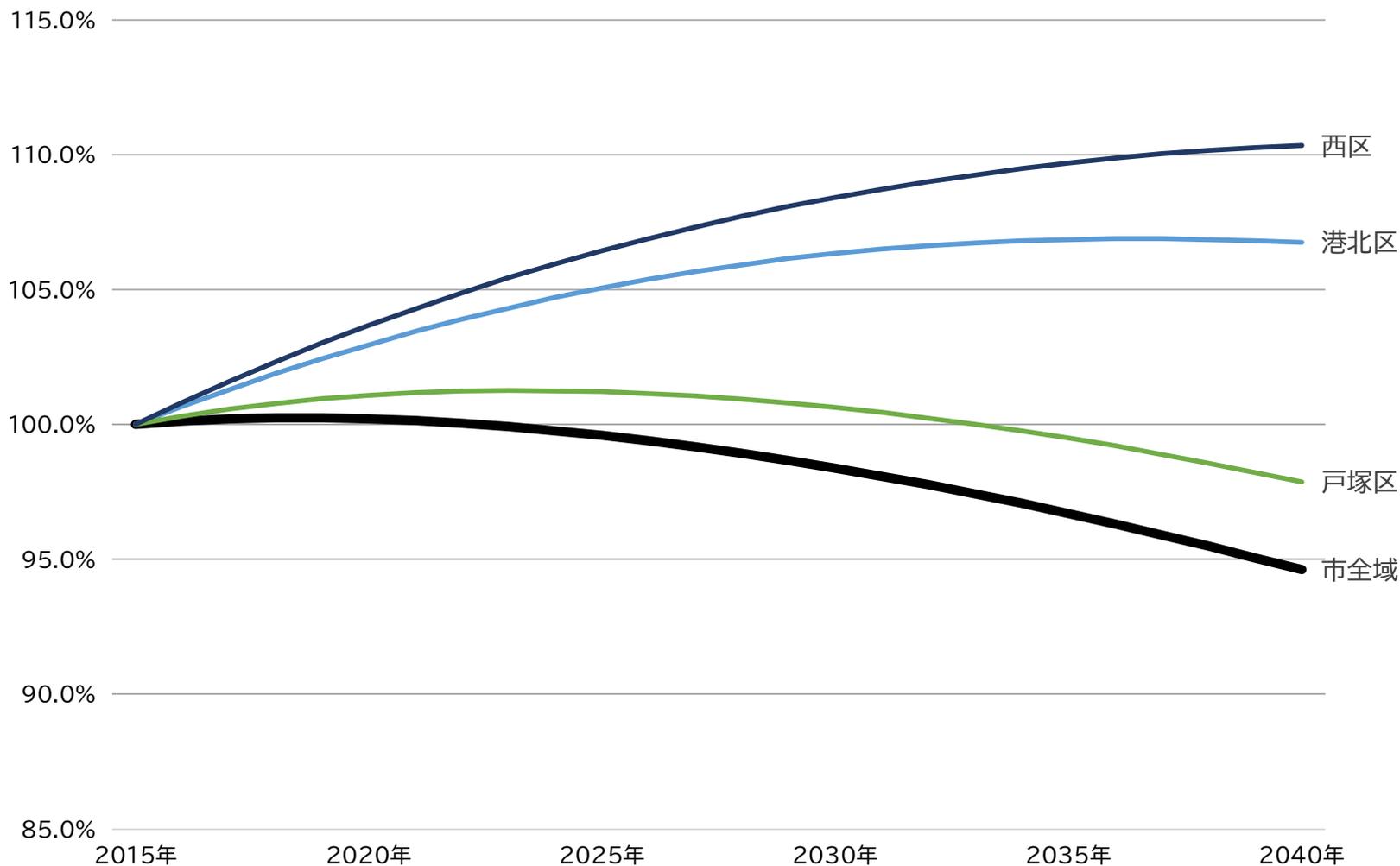
バイク 定期利用待ち人数 上位10駅



市営自転車駐車場 現状と課題 2



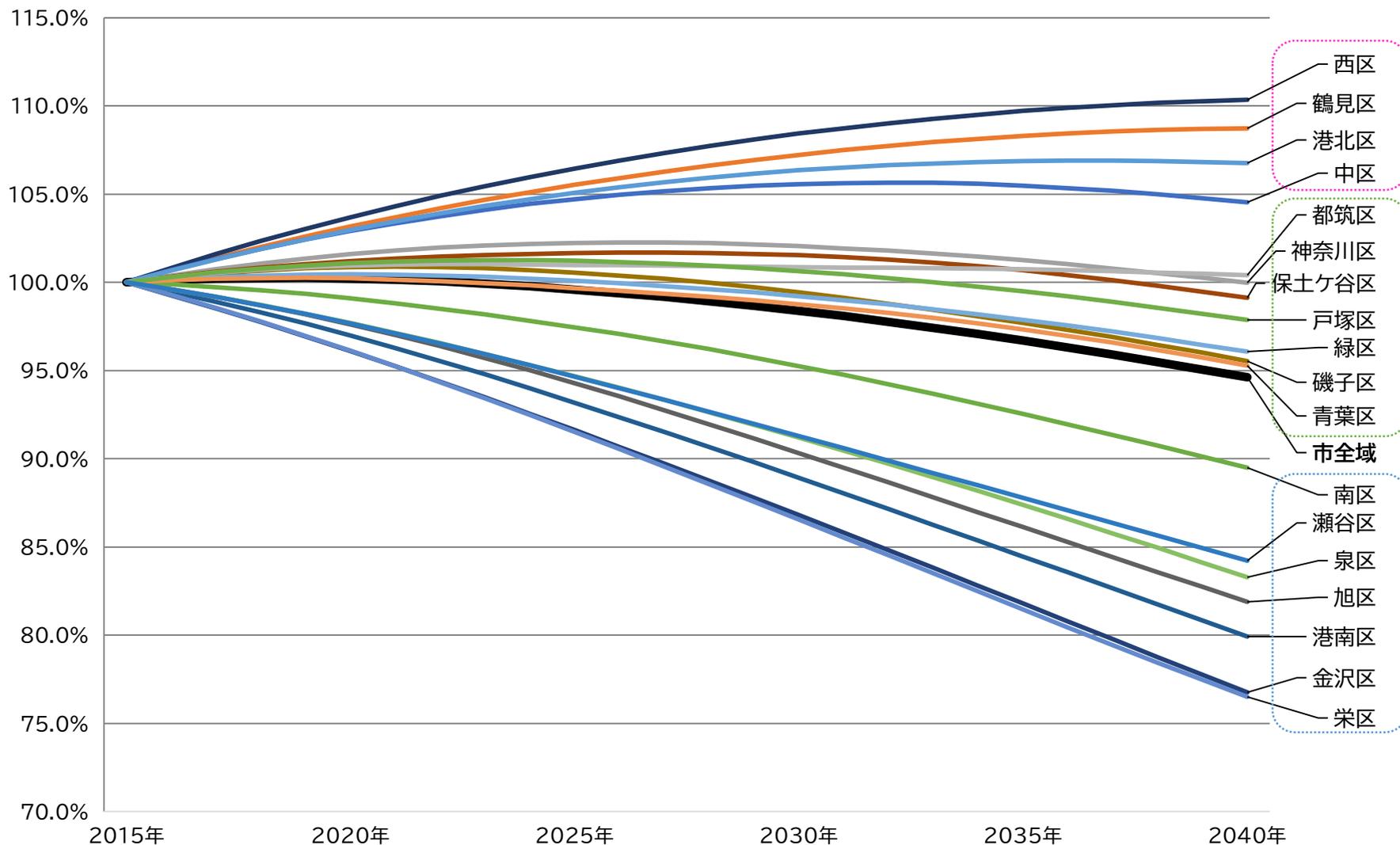
将来人口推計（対2015年・定期利用待ち人数上位3区）



市営自転車駐車場 現状と課題 2



将来人口推計（対2015年・全18区）





これまでの駐輪場整備促進の取り組み

- 民営駐輪場補助制度による整備

昭和60年度より実施（制度開始当初は利子補給制度）
直近10年間（H22～R1）45か所 計11,793台

- 道路占用入札による民営駐輪場の整備

道路上の未利用地を活用した民間駐輪場の公募
令和元年度より実施、4か所、計411台



中区役所前駐輪場（令和2年8月開業）

- 自転車駐車場の附置等に関する条例による駐輪場（集客施設、共同住宅等）の整備

令和元年度より実施、363件、計11,716台（R元年度）

現状と課題3



老朽化

- 建物型駐輪場の老朽化が進んでいる



錆びの進行（1986年完成 市営駐輪場内）



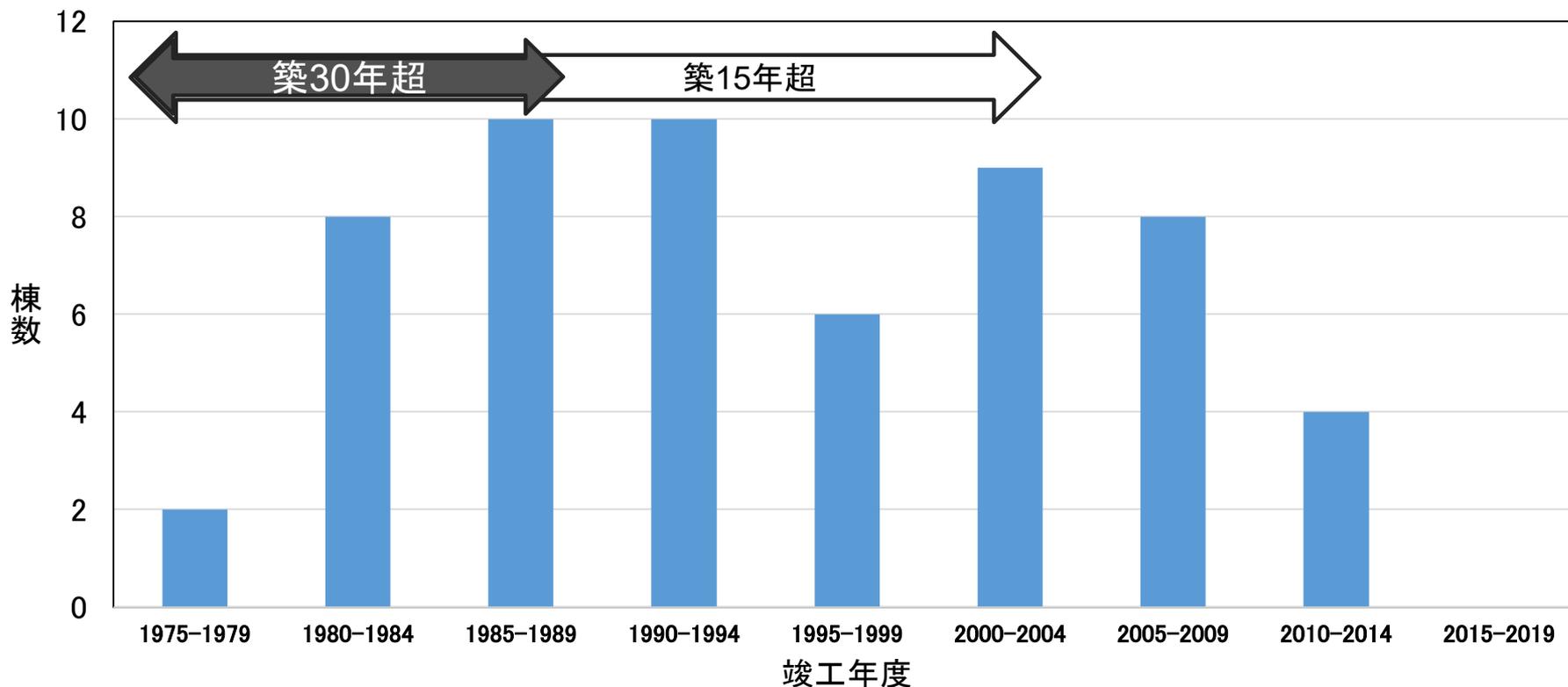
経年的な雨漏り（1980年完成 市営駐輪場内）



老朽化

- 建物型駐輪場57棟のうち、築30年超が約35%

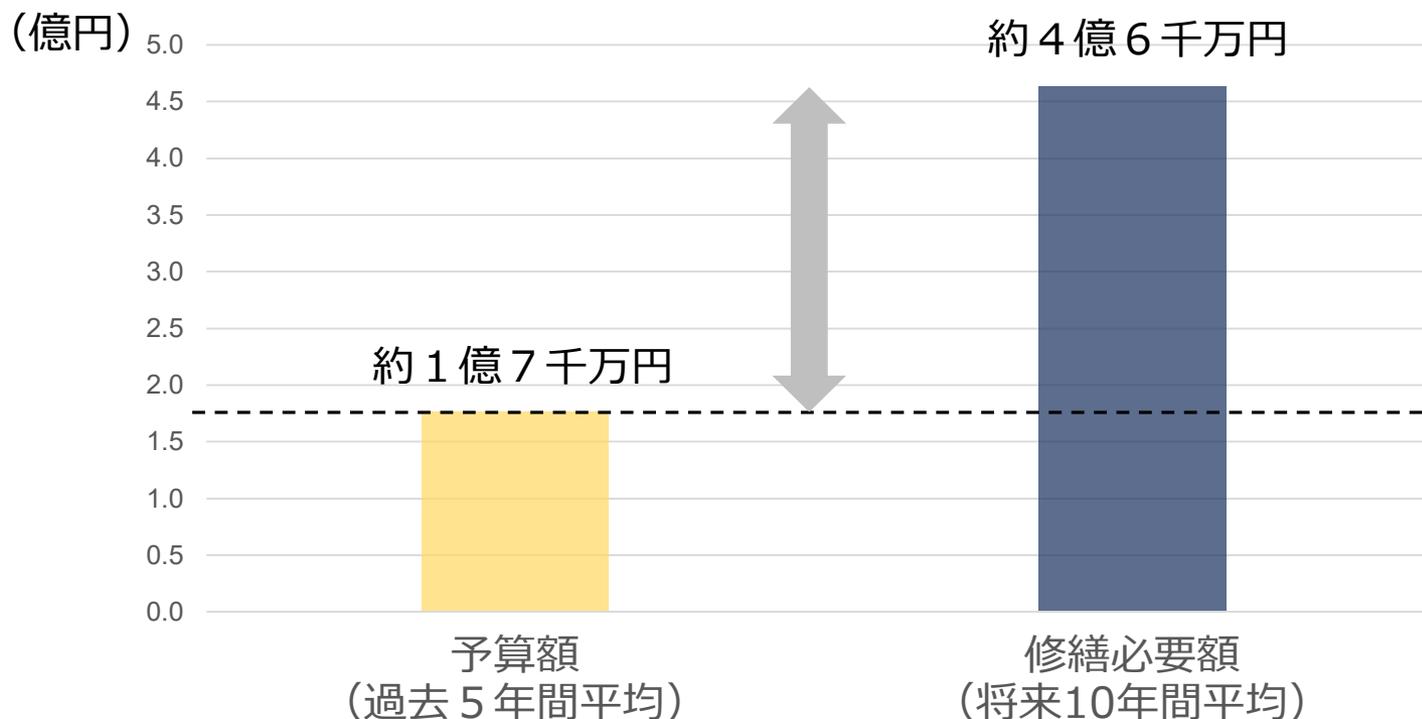
建物型の市営自転車駐車場 竣工年度別棟数（全57棟）





建物型自転車駐車場の保全の考え方

- ・平成20年7月策定の『個別保全計画（建物系自転車駐車場）』に基づき修繕等を実施
- ・近年多くの施設が一斉に老朽化し、**修繕必要額と予算額の乖離**が想定される。
- ・現在の保全計画は、建替えなどが想定されておらず、修繕費の平準化についても課題があるため、令和3年度に改定を予定している。





方向性

多様なニーズへの
対応

さらなる整備促進

将来にわたって持続可能な
管理運営方策の確立

論点

- ・ あるべきサービス水準、
付加的サービスの提供内
容

- ・ PPPによる駐輪場整備運
営
- ・ 民間による整備支援メ
ニューの充実
- ・ 多様な公民連携手法への
挑戦

- ・ 管理運営方法の見直し
- ・ 施設の長寿命化を見据え
た計画的な修繕のあり方
- ・ 適正な利用者負担のあり
方

SDGsの推進に寄与



未来の駐輪場に必要な機能 やサービス とは・・・？



まずは市役所職員有志で、部署の垣根を越えて
アイデアを出し合ってみました。

庁内ワークショップの開催



自転車やまちづくりに興味のある職員に声をかけ、ワークショップを開催！

テーマ 未来の「駐輪場」を考える

開催日時 10月9日(金)17:45-19:30

参加者 21名(道路局 9名、その他局、区役所、土木事務所 12名)

庁内ワークショップの開催



ワールドカフェ方式で実施。メンバーチェンジしながら、
テーブルごとに話し合った内容を発表。

お題：「実現できるかはさておき、未来の駐輪場について語り合おう！」



・ 付加的なサービス 〈安全、安心〉

自転車メンテナンス

メンテナンスサービス付駐輪場

- ・ 油さし、空気入れ、メンテ道具
- ・ 自転車店の修理サービス付き
- ・ 停めたらキレイになる
- ・ 全自動ウォッシャー
- ・ 着替えができる
- ・ シャワー付き
- ・ ロッカー
- ・ 充電できる

セキュリティ

盗まれない駐輪場

- ・ 安心して駐輪できる場所
- ・ 盗まれない
- ・ 人が見守ってくれる
- ・ 隣の自転車と接触しない
- ・ リモートセキュリティ付駐輪場

雨対応

- ・ 雨具を脱いだり着たりできる
- ・ 全部屋根付きが良い！



・ 付加的なサービス 〈わかりやすく便利に〉

IT化

- ・ アプリ対応
- ・ ネット申込に対応
- ・ オンライン予約
- ・ 空き台数情報リアルタイムで
- ・ ポイントで割引
- ・ カーナビみたいにどこにあって空いているかすぐ分かる
- ・ 空車区画が一目でわかる
- ・ 電子マネー払い専用レーン

柔軟な運用

- ・ 空いていればいつでも定期を申し込める
- ・ ステッカー制度の改善
- ・ 帰りに雨が降ったら翌日タダ



・デザイン、新機能〈楽しく、カッコよく〉

デザイン

- ・おしゃれな（フォトジェニックな）駐輪場
- ・デザインされた駐輪場
- ・タワー型の自動駐輪場
- ・みなとみらいにかっこいい駐輪場
- ・駐輪場にデザインを！
- ・ネーミングライツ

新機能

- ・自動で自分の自転車が出てくる
- ・全自動式
- ・駐輪場の自動化、もう迷わない
- ・コンビニ付駐輪場
- ・屋上で家庭菜園
- ・動く駐輪場（乗る場所まで自転車を運んでくれる）



- 新たな駐輪場整備 〈もっと街中に駐輪場を〉

駐輪場を増やす様々なアイデア

- 街中の一時駐輪スペースを増やしたい
- 細やかな駐輪場（停めるところがあちこち）
- 建物の前に小さな駐輪場
- 民営の自動車駐車場の一部を駐輪場に転換
- オフィスでも駐輪場の附置義務を
- 駅の真下に駐輪場
- 船の駐輪場（船上に駐輪場を作り、出し入れ時のみ接岸すれば盗難防止にも）